

省エネ・エコハウスの学術的な研究成果を独自のフィルターにかけながら住宅業界、消費者に伝達していく住宅技術評論が本業だが、住宅産業を知り尽くした目で住宅産業全般のジャーナリストとしても活躍。工務店業界では「お目付役」的存在である。



新宿にある自宅は大正時代の古住宅を環境共生住宅に再生して、資産価値を高めた実例として知られる。

また、若い頃世界50カ国を放浪した破天荒な経験を持ち、今でも海外に出かけ、スケッチをしたり、自主ゼミを開くなど、遊びと仕事の区別がない自由人としても知られる。

E-mail : [u-minami@t3.rim.or.jp](mailto:u-minami@t3.rim.or.jp)

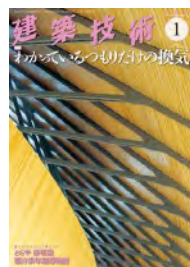


著書に「大逆転のHOME嵐」(建築技術)、「もとめる断熱レベルとめざす省エネレベル」(建築技術)、「マスターしよう改正省エネ基準2013」(建築技術)、「new」建築技術2018年1月号わかっているつもりだけの結露」、「通風トレーニング」(建築技術)、「スラスラわかる断熱・気密のすべて」(日本実業出版)、「資産になる家・負債になる家」(建築技術)、「価値ある家は地力でつくる」(建築技術)、「高断熱・高気密バイブル」(建築技術)、「SuiSuiわかる『結露』の本」(建築技術)、「スケッチcafe」(建築技術)、「人間住宅」(INAX出版)共著など多数。

また、建築技術の特集を毎年監修している：97、98、99高断熱・高気密住宅、01外断熱、結露、02パッシブ、03シックハウス、04断熱・気密整理整頓、05調湿、06断熱リフォーム、07自立循環型住宅、08激変する戸建住宅の省エネ・エコの整理整頓、09省エネ法改正でどう変わる住宅断熱、10省エネ住宅・新時代、11「健康」でつくる省エネ住宅、12パッシブを活かした新しい住まい、13改正省エネ基準と省エネ住宅計画原論、14改正省エネ基準を楽しく理解しよう、15どこをめざすのか日本の省エネ住宅、16断熱と省エネを分けて整理整頓、17断熱と省エネの「わからないこと」「知りたいこと」18わかっているつもりだけの結露 19わかっているつもりだけの換気

**NEW建築技術2019-1月号**  
わかっているつもりだけの換気  
南雄三・田島昌樹監修

高断熱化、ZEH化が進む一方で、基礎知識は軽んじられている。前年は結露を特集したが、今回は基礎知識第二弾として換気の特集。  
1900円(税込)/建築技術



**もとめる断熱レベルとめざす省エネレベル**

いま誰もがモヤモヤしている…求める断熱レベルを筆者の知見に基づいて想定し、めざす省エネレベルを大きな流れで読んでみた、断熱と省エネの南雄三論。モヤモヤしている人は読んでスッキリ、地場での断熱を手中にして下さい。  
2500円(税別)/建築技術

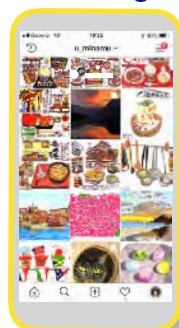


**南雄三のホームページ**



<http://www.t3.rim.or.jp/~u-minami/>

**南雄三のInstagram**



[u\\_minamu](https://www.instagram.com/u_minamu)

**大逆転のHOME嵐**

2018年3月発刊

短命、雑然とした街並、豊でない生活…その元凶は家に資産価値がないから。価値ある家づくりに一番近いのは地場工務店。流通を核とした地域住宅工房構想を展開する。  
2400円(税別)/建築技術

